

臨床研究「人工知能による皮膚疾患診断システムの確立」について

筑波大学附属病院皮膚科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究に関する問い合わせ、または研究への参加を希望しない場合は、担当者までご連絡をお願いいたします。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究対象

2000年1月1日から2017年10月31日までに当院で皮膚疾患の診断や治療を受けた患者

② 研究の意義・目的・方法

レントゲン写真やCT画像を人工知能（AI）により自動診断するシステムの開発が進んでおり、近い将来AIによる自動読影が可能となると考えられています。一方、皮膚科領域はテレダーマトロジーとも呼ばれる遠隔診断システムが民間業者によりすでに実用化していますが、これはAIではなく皮膚科医が写真や臨床情報を基に遠隔診断しているため、多くの症例を短時間に処理することはできません。

そこで、今回当科で保管している皮膚疾患の写真を使ってAIによる自動診断ができないかを検討することにしました。具体的には皮膚病の写真から診断で切る装置の開発を行います。なお、使用前に個人を判別できる可能性のある特徴を含まないように、病変とその周囲の正常皮膚を最低限含む様に画像を切り出しますので、個人が特定できるような写真及び臨床情報は一切使用しません。

③ 研究機関名・研究者名

筑波大学・藤本学／藤澤 康弘と(株)生命科学インスティテュートとの共同研究です。研究者と企業との個人的な利害関係は一切ありません。

④ 保有する個人情報に関する利用目的

上記②で説明したとおり、皮膚病の写真から診断できる装置の開発を行いますが、個人が特定できるような写真及び臨床情報は一切使用しません。

⑤ 保有する個人情報の開示手続

ご本人の写真が使用されているかどうかについてお知りになりたい場合は下記の連絡先にご連絡ください。なお、2018年12月31日以降は既に写真は加工されて機械学習に使用されるため、特定の写真を削除することが出来なくなりますので、使用して欲しくないという申し出はこの日までをお願い致します。

⑥ 保有する個人情報の問い合わせ・苦情等の連絡先

筑波大学附属病院 〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：皮膚科 藤澤 康弘

電話・FAX：029-853-3128（平日 10：00-17：00）

<公示期間：2018年12月31日まで>